

第47回

錦川水の祭典

8月30日、錦帯橋下河原で錦川水の祭典花火大会が開催されました。

約1カ月遅れで開催された今年の花火大会。当日は好天に恵まれ、多くの見物客が会場を訪れました。

オープニングでは、岩国市・広島市などの集中豪雨による土砂災害の犠牲者への追悼と被災者への励ましの思いを込めた花火が打ち上げられました。その後、次々と打ち上げられた花火が夜空に色とりどりの大輪の花を咲かせると、その美しさと迫力に、見物客からは大きな歓声があがりました。



貝殻から生まれる芸術

8月1日、由宇歴史民俗資料館で、小学5年・6年生を対象に「貝殻アート教室」が開催されました。直径1cmほどの貝殻を100枚以上使って作成するこのアート。講師を務めた由宇町在住の櫛部千歳さんが、潮風公園の海浜で採集した貝殻を使い、参加者は細かな指先の作業に苦戦しながらも、思い思いの作品を仕上げていました。



巨大迷路出現!! 休耕田で地域おこし

7月中旬から8月中旬にかけて、周東町米川地区で「ひまわりめいろ園」が開園しました。同地区を中心に活動する「島田川わいわい楽農くらぶ」の会員が、地域活性化のため、休耕田を利用して作ったものです。今年初めて開かれましたが、多くの人に喜ばれ、来年も行われる予定です。

Iwakuni City Topics | まちの話題



甲子園春夏連続出場！

8月13日、第96回全国高等学校野球選手権大会に岩国高等学校が県代表として出場しました。春の選抜大会に続く甲子園出場で、初戦突破を目指して選手たちはひたむきにプレーしました。試合は3対5で敗れましたが、応援に駆けつけた観客からは、選手の健闘をたたえた大きな拍手が沸き起こりました。



美川サマー フェスティバル

8月2日、美川出合親水公園で「美川サマーフェスティバル」が開催されました。当日は、雨が降るあいにくの天候でしたが、多くの家族連れなどでにぎわいを見せました。子どもたちは、鮎・ヤマメのつかみ取り、木エトンカチ教室、水てっぽう教室、そば食い大会などの催しを楽しみ、会場からは大きな歓声が上がっていました。



キミのなつをおうえん！ ものづくり教室

8月20日、錦ふるさとセンターで「トンカチ教室」が行われました。参加した小学生は、生まれて初めて握るトンカチを手に四苦八苦。慣れない手つきで、自分の手を打たないように用意された板に釘を打ちました。難しいところは大人に手伝ってもらいながら、本棚や鳥の巣箱を作り、楽しい時間を過ごしました。



科学って楽しいよ！ 科学の力

8月18日、ハーモニーみわで「楽しい科学教室くるくる糸で遊ぼう」が開催されました。参加した子どもたちは、フィルムケースを工作し、完成後に、ストローを吹いて糸が回る楽しさを体感しました。岸村講師からは「フィルムケースは捨てたら“ゴミ”利用すれば“資源”」とモノの大切さも教わりました。



第1回ジュニアグラウンド・ゴルフ大会

8月21日、玖珂総合公園で「第1回ジュニアグラウンド・ゴルフ大会」が開催され、小学3年から5年生の18人が腕前を競いました。当日は、暑さの厳しい夏空となりましたが、参加した子どもたちは「うまい！」「おいしい！」などと声を掛け合い、緑の芝の上で元気いっぱいプレーを楽しんでいました。



ものづくりって楽しい！

8月25日、子ども体験教室「木工教室」が本郷山村留学センター内の里山体験工房で行われ、親子が一緒に椅子などを作りました。子どもたちは、お母さんたちに手伝ってもらいながら、金づちやのこぎりなどを器用に使い、組み立てました。みんな上手な出来上がりで、参加者は満面の笑みを浮かべながら作品を持って帰りました。